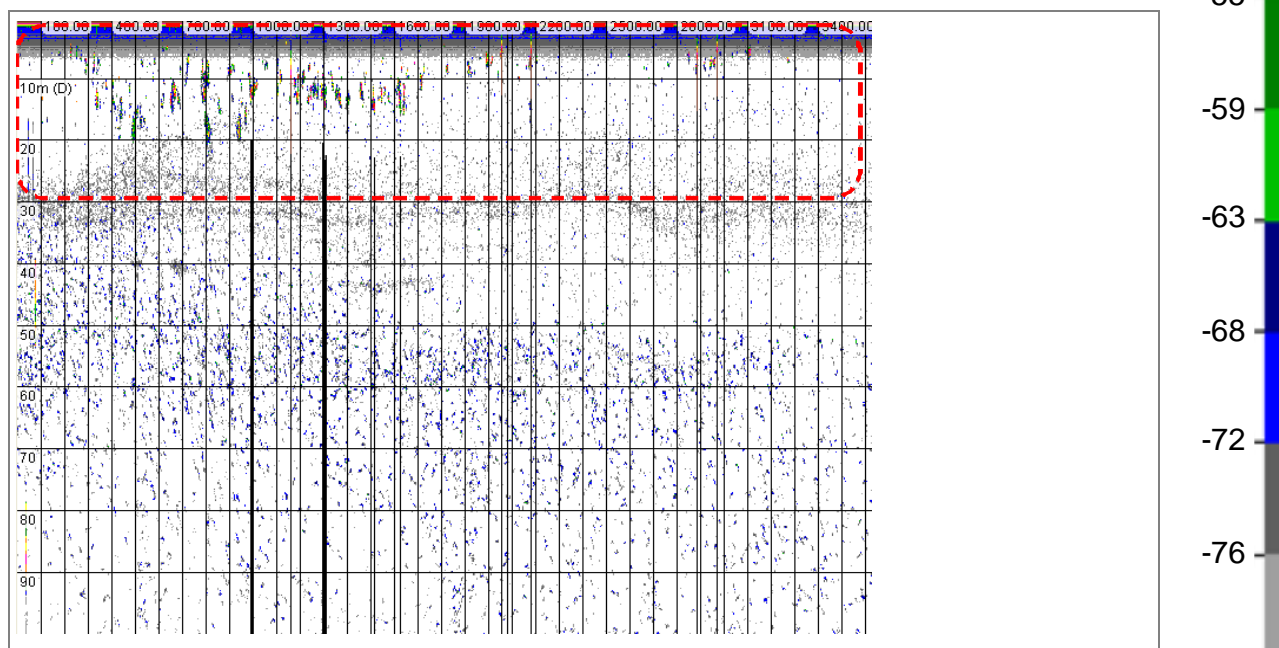
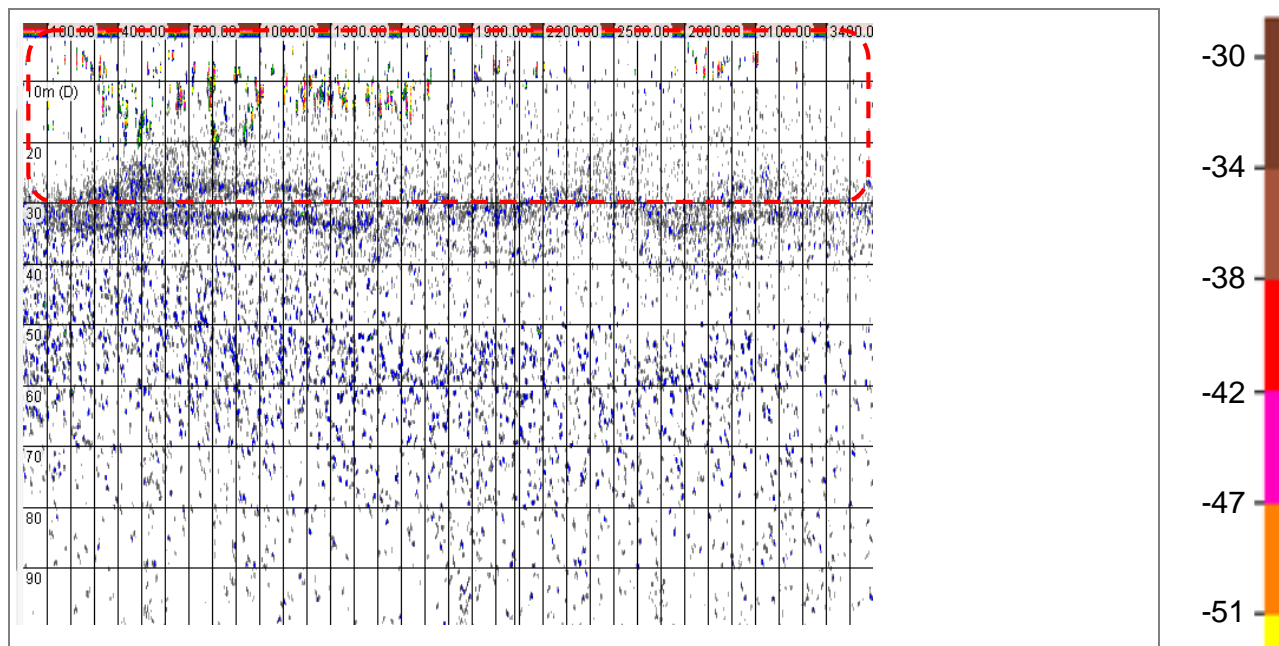


反応構成生物：カタクチイワシ (*Engraulis japonicus*)

収録日時：2006年9月19日 (夜間 22:20~22:50)

収録海域：北西太平洋

収録機種・周波数：EK60・38 kHz / 120 kHz



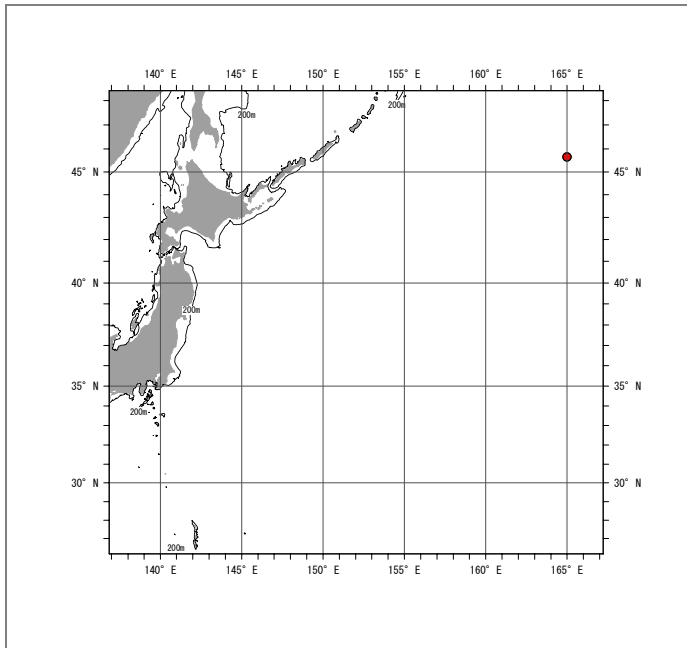
表示スケール： 縦 100 m / 横 3600 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

表示色・表示  $S_v$  範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：中央水産研究所 資源動態研究室 (川端 淳), 北鳳丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

中層トロール網によって反応をサンプリングし、カタクチイワシを確認したこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳：カタクチイワシ 700.9 kg (BL10~13 cm)，ハダカイワシ科 4.1 kg，ツメイカ属 2.5 kg，ゴマサバ 1.6 kg (FL17~21 cm)，マサバ 0.5 kg (17~19 cm)，マイワシ 0.6 kg (10~13 cm)

中層トロール網深度：0~30 m (エコーグラム中の赤破線部分)

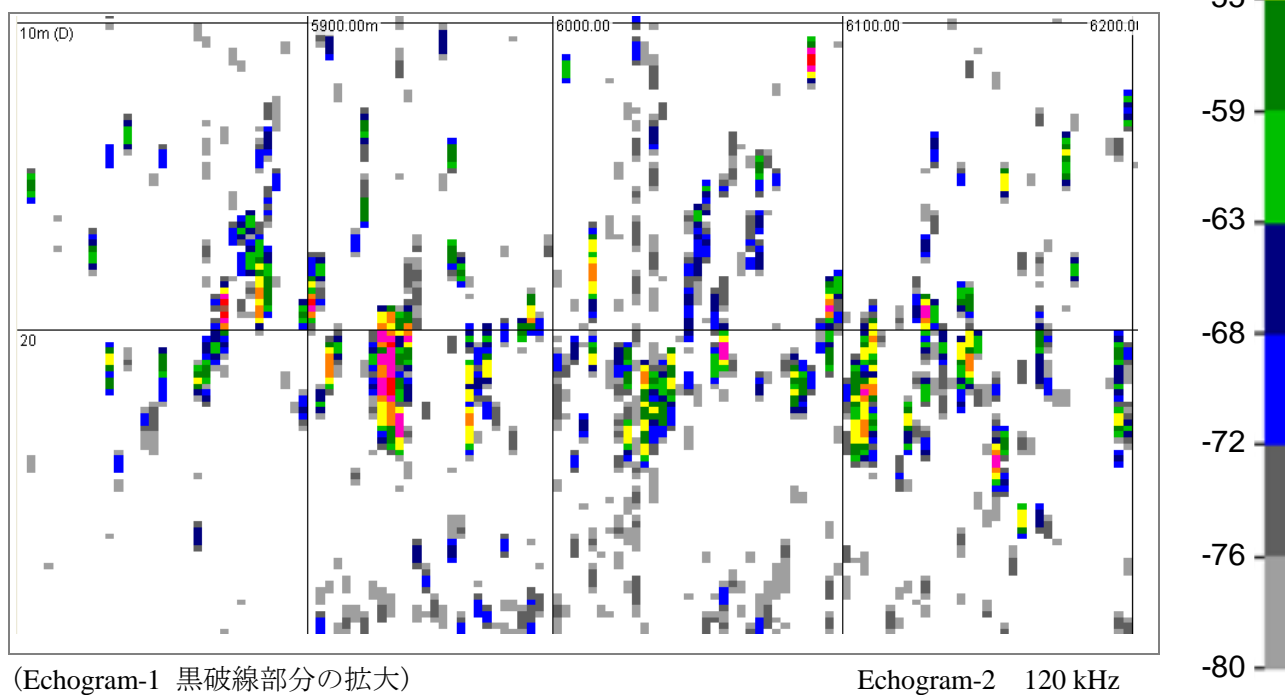
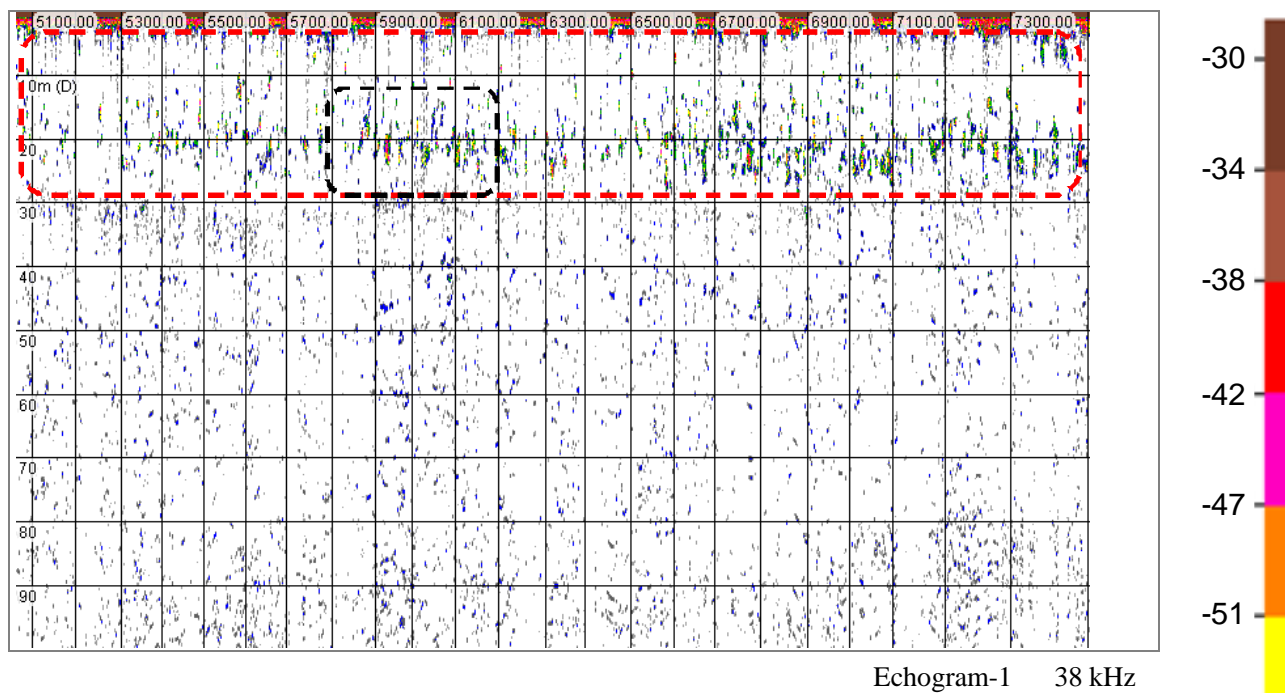
エコーには、分散したカタクチイワシを主体にハダカイワシ科魚類やサバ類などが混在していたと考えられる。

反応構成生物：カタクチイワシ (*Engraulis japonicus*)

収録日時：2006年9月21日 (日没(16:13)後17:44頃)

収録海域：北西太平洋

収録機種・周波数：EK60・38 kHz / 120 kHz



(Echogram-1 黒破線部分の拡大)

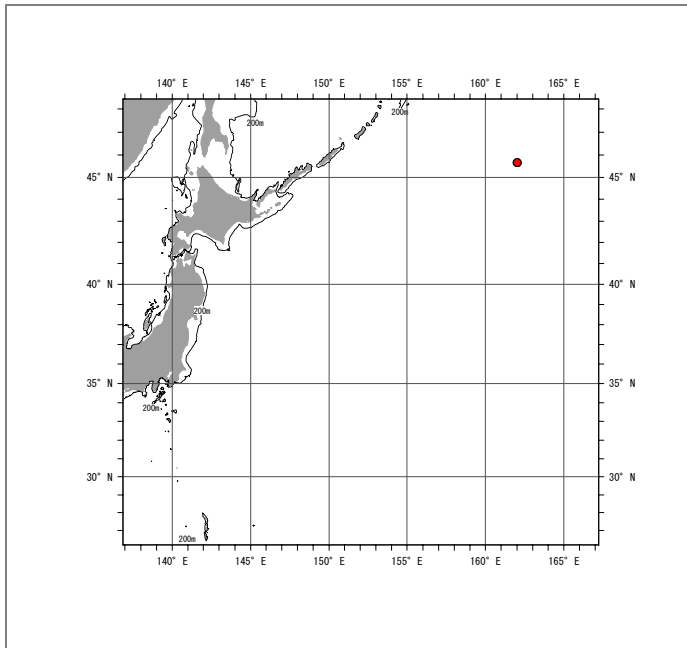
表示スケール： 縦 100 m / 横 2300 m (Echogram-1), 縦 20 (10~30) m / 横 400 m (Echogram-2)

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m (Echogram-1), 縦 10 m / 横 100 m (Echogram-2)

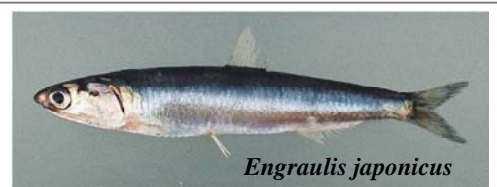
表示色・表示  $S_v$  範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：中央水産研究所 資源動態研究室 (川端 淳), 北鳳丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



*Engraulis japonicus*

写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

中層トロール網によって反応をサンプリングし、カタクチイワシを確認したこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： カタクチイワシ 255.18 kg (BL9~13 cm, 10 cm および 12 cm モード),  
ツメイカ属 20.74 kg, アカイカ 4.24 kg, ハダカイワシ科 3.88 kg, マイワシ 0.16 kg

中層トロール網深度： 0~30 m (エコーグラム中の赤破線部分)